

# 水中双方向通話装置

## 1.通話方式

従来の水中無線通話装置の片側通話方式と異なり、世界で始めて双方向の同時通話方式を実現しました。

## 2.操作性

水中のダイバーは一切のスイッチ操作をする必要がありません。(水中に入ると自動的に電源が入ります。)

## 3.通話距離

地形や障害物また海況に大きく左右されますが、おおむね 50m以上円滑な会話ができます。また、運用状態によりましては、複数の送受センサーを設置することにより、死角を軽減することが可能です。

## 4.使用可能水深

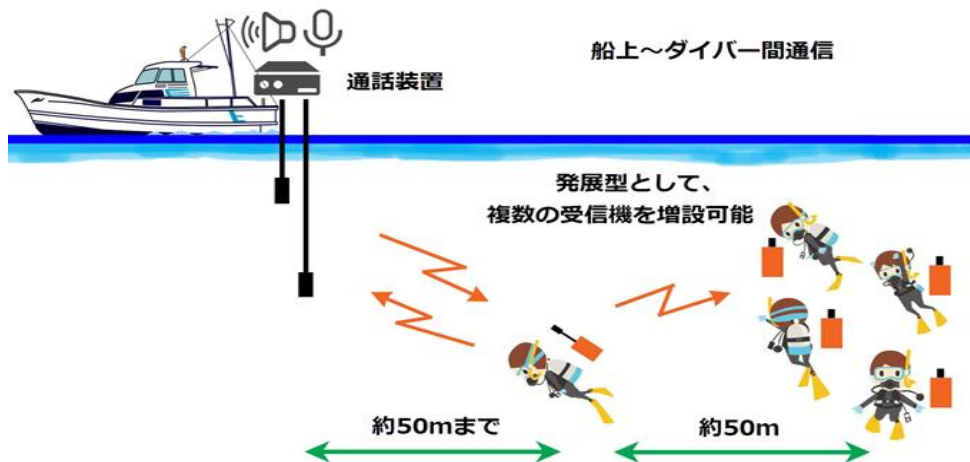
水中マイクの性能から水深40m程度です。(本体耐圧強度70m)

## 5.使用時間

フル充電の状態ですら4時間程度使用できます。

また、電池容量は表示ランプの色により、青から赤に変わることで消耗を知らせます。

### <1> 基本システム



### <2> ダイバー間通信・船上モニタリング

